

愛灯園 だより

第189号 平成21年4月1日発行



平成二十一年度 事業計画

社会福祉法人 愛灯園

介護保険制度が施行されて八年が経過し、その目的は「豊かな高齢期の生活の実現」であるが、現状においてサービスの社会化・普遍化により、急増した利用者、即ち給付費の増大と介護保険料のバランスが崩れ、高齢者やその家族にとって安心・安全を提供できる十分な水準ではない状況です。その中で介護現場は重度化が進み、医療ニーズを必要とする利用者も多くなっているのが実情です。

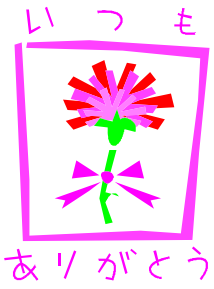
本年度は三年ごとの介護報酬の改定の年であり、改定率は全体で三%（在宅分一・七%、施設分一・三%）です。介護福祉の分野においても人材確保や定着率の減少等労働環境の改善、定着促進に向けた新たな経営構築にむけた取り組みが急務となってきました。しかし、その引き上げにより多様化するニーズに対応した知識や技術を有する人材確保も課題となっています。その中で介護従事者への賃金も一律に引き上げられるものではないが処遇改善に結び付けていくためにも利用者への質の高いサービスを安心して、安定的に提供できるような事業運営が必要不可欠となりました。

社会福祉法人は「社会・地域における福祉の要」を使命とし、社会福祉法に基づく特別法人であり、社会福祉事業の安定的・継続的に努めると共に、利用者はもとより、地域社会における福祉の充実に貢献するためには、関係機関との連携の強化をはかり、環境の変化に対応し、地域に根ざした活力ある施設運営に一層の努力をしていく所存です。

野岸小学校ボランティア慰問

二月二十日 二十一名の児童の皆さんが来園されました。児童と利用者とのふれあいの時間を楽しめる様にとの活動内容で計画されました。「ふるさと」「愛灯園の歌」を一緒に歌ったり、大きな輪になって、ふう船バレーを楽しみました。

「愛灯園の歌」を聞きながら、児童の皆さんが、利用者一人一人に握手をしながら一言一言、声を掛けられ利用者にとって大変うれしく感動され、最後に真心のこもった児童の皆さんからの千羽鶴を頂き、大きな拍手で応えておりました。「また、来て下さい」と握った手をなかなか離そうとしない利用者や、涙ぐんでおられる姿も見られ、短時間ではありましたが、とても良いふれあいが出来たと感謝致します。この様な機会が、益々活発になり利用者の沢山の元気と楽しみにしたいと思います。いつまでも元気で楽しめます様にとの児童の皆さんの願いで千羽鶴は園内で見守っています。



誕生日会

三月のお誕生日会では、フラ・プルメリアこもろの方による、フラダンスの慰問がありました。

ハワイアンミュージックに合わせて、ゆったりと踊られる姿に心が癒されました。首にはハイビスカス等のお花で作られた花飾りをかけて頂き、利用者の皆様は自然とリズムに合わせて、手拍子をされる方や、ステージに上がって一緒に踊る方もおられました。

目を輝かせ「ハワイに来ていたようです」との声も聞かれ、心も体もリラックスし、とても楽しいひとときとなりました。



やまへい様ご招待食事会

三月十一日に、やまへい様お食事会にご招待していただき、ホーム・グリーンライフの利用者も行ってきました。

毎年ご招待を受けている、行事の一つでもあります。当日は、オシャレな格好をしたり、お化粧をして、皆さんウキウキされている様子でした。やまへい様では、大きな歓迎と心遣いに皆さんとても喜ばれていました。

席につくと食べきれないほどの、お料理にびっくりされました。軽井沢のそば粉を使った、おそばを頂くと「とてもおいしいね」と、皆さんおなかいっぱい召し上がり満足されていました。食事を終えた所で、しらかば幼稚園の園児も見えられ、利用者一人一人について、ゲームや、お話しをされて、楽しめました。テレビ局の方より、インタビューされ、笑顔で答えている姿も見られ、NHKでも、お食事会の様子が放映されました。やまへい様にご招待していただき、とても楽しい一日を送ることができました。



ひなまつり会

グリーンライフでは、小さな三段飾りのおひな様を、皆さんの見える談話室に飾りました。入居者の皆さんで飾りつけをして、女性が多いので人形を見てとても楽しく飾ることができました。また、ダンボールでおひな様やお内裏様を作り、顔を出して写真を撮り楽しみました。折り紙を貼ったり、クレヨンで好きな色を塗り大作ができました。

3月3日には、合同のひな祭り会にも参加させて頂き、職員による琴の演奏が良かったと大変喜ばれていました。来年は、「甘酒やお饅頭を作りたいね」と盛り上がりました。



三味線慰問

3月25日のレクリエーションの時間に、東雲の会の方々による三味線の慰問がありました。

前回は11月の誕生日会に来て下さり、今回で二回目の慰問でした。利用者の皆さんは、若かりし頃、三味線を習っていたり、民謡を歌っていた事があり、三味線の懐かしく、美しい音色に耳を傾けておられました。「炭坑節」という民謡では、利用者の皆さんが三味線に合わせて歌ったり踊ったりして楽しめました。利用者の皆さんにとっては、三味線はとても馴染みがあるようです。勝手に手が動き出し、黙って聞いていられないように自然と手拍子が始まっている、というような感じでした。

皆さんが一体となって楽しまれ、最後にはリクエストにも応えて下さり、大好きな「荒城の月」を三味線に合わせて歌いました。演奏が終わっても、しばし余韻にひたっており、素晴らしい慰問の会となりました。

古き良き時代からある日本楽器の一つである三味線は、ホーム・デイサービスの利用者の方の心をしっかり掴んだと思います。とても楽しい時間を過ごす事が出来ました。



デイサービスセンター

長い冬も終わり、新緑が芽生える季節となりました。デイサービスセンター愛灯園では、バスハイクを4月より再開したいと思います。今年は、暖冬で、桜の開花も普段よりだいぶ早いそうです。梅はもうじき満開になりそうな勢いです。桜・梅だけではなく、かたくりの花など季節の花を見に行きましょう。花見だけではなく、買い物や、外食にも行かれるといいですね。行きたい場所などございましたら、職員に声をかけて下さい。



これからの行事

4月

- ・ 神社祭縁日 (1日)
- ・ 合同誕生日会 (15日)
- ・ リハビリ教室
(8日・13日)
- ・ ヨーガ教室
- ・ 介護者教室 (25日)

5月

- ・ 地蔵尊縁日 (1日)
- ・ 合同誕生日会 (15日)
- ・ 創立記念日：家族会
(3日)
- ・ リハビリ教室
(13日・19日)
- ・ ヨーガ教室
- ・ 介護者教室 (16日)

6月

- ・ 道祖神縁日 (1日)
- ・ 合同誕生日会 (12日)
- ・ 春の小運動会
- ・ リハビリ教室
(10日・24日)
- ・ ヨーガ教室
- ・ 介護者教室 (7日)

平成21年1月20日以降、平成21年3月31日までの協力者を掲載させていただきました。紙上をもってお礼を申し上げます。

エヌテーエス様 梅香園様 株式会社 やまへい様 掛川 和作様 豊升会様
野岸小学校様 フラ・プルメリアこもろの皆様 童謡・唱歌の会の皆様 土屋 浪子様
東雲の会の皆様 森山仲良しグループの皆様 青木 政文様



社会福祉法人 愛灯園

〒384-0805 長野県小諸市字高峯己1番地
TEL:0267-22-8177/FAX:0267-25-2233
TEL:0267-24-0056(センター)
TEL:0267-26-0220(グリーンライフ)
E-Mail: info@aitouen.org
http://www.aitouen.org

編集後記

一日一日と暖かくなってきて、春が近づいてくるのを感じています。とはいえ、まだ暖かかったり、寒かったりと、気温が安定しないので、体調を崩さないよう体調管理には気をつけて下さい。今年は全国的に、桜の開花が早いそうです。桜の木を見ていると、桜の花の蕾が段々と大きくなってきているのが見てとれ、開花が待ち望まれます。愛灯園の周辺でも4月の下旬には桜も咲いていると思うので、花を見にいってはどうか。